

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

平成 19 年 45 週(11 月 1 週 11/5 ~ 11/11)

平成 19 年 10 月分月報

(作成) 愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

注意する感染症

インフルエンザ

RSウイルス感染症

病原体検出情報(平成 19 年 11 月 15 日)

定点医療機関コメント

溶連菌感染症が増加傾向、病原性大腸菌等の検出に関するコメント多数

全数把握感染症発生状況

マラリア(三日熱)1件

平成 19 年 10 月分月報

デング熱、マラリア各 1 件

定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

感染性胃腸炎; 豊橋市定点あたり 20.9 人と警報レベルを超える

インフルエンザ; 岡崎市から今シーズン初の報告
百日咳; 5 人はすべて衣浦東部からの報告

注意する感染症

インフルエンザ

全国の 44 週の患者報告数は 1,217 人(定点あたり 0.26 人)です(11 月 7 日現在)。愛知県の 45 週の患者報告数は 31 人(定点あたり 0.16 人)であり、36 週から 45 週までの累積報告数*は 143 人で、保健所別、診断週別の患者報告数は表のとおりです。また、集団かぜが 2 件発生しています(参考ページ)。

*インフルエンザでは 36 週 ~ 翌年 35 週を「シーズン」としてしています。

【参考ページ】

「集団かぜの発生について」(ネットあいち)

第 1 報(豊川保健所管内)

<http://www.pref.aichi.jp/0000006035.html>

第 2 報(衣浦東部保健所管内)

<http://www.pref.aichi.jp/0000006782.html>

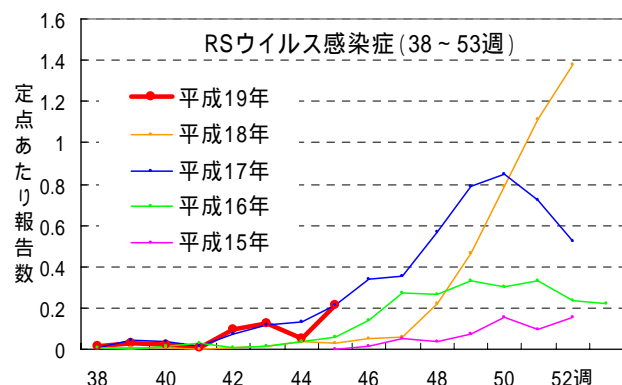
RSウイルス感染症

45 週の定点あたり患者報告数は 0.21 人、前週比 3.9 倍(10 人 39 人)です。

表 インフルエンザ患者報告数(38 ~ 45 週、11 月 14 日現在)

	インフルエンザ定点数	診断週								患者累計(38 ~ 44 週)
		38	39	40	41	42	43	44	45	
総数	195	1	0	50	34	7	7	13	31	143
名古屋市	70					1	1	1	1	4
瀬戸	9								6	6
津島	7									0
一勝	4									0
一宮	16							1		1
春日井	9									0
江南	6									0
半田	6					1				1
知多	7						1			1
岡崎市	11								14	14
衣浦東部	13	1		1	1			10	8	21
西尾	5									0
豊田市	9									0
豊橋市	12			6	3	1	2	1		13
豊川	9			43	30	4	3		2	82
新城	2									0

36、37 週の患者報告数は 0 人です。



病原体検出情報

11月15日現在

平成19年疾患別ウイルス検出情報（速報）
 <平成19年4月以降に発症した患者の検査結果です。>

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	急性脳炎	*インフルエンザ
患者数	159	53	96	17	3	65	4	44
PV-1	2	-	-	-	-	-	-	-
PV-2	3	1	-	-	-	-	-	-
CV-A5	-	-	13	-	-	-	-	-
CV-A6	-	3	51	-	-	-	-	-
CV-A10	-	-	1	-	-	-	-	-
CV-A16	-	29	1	-	-	-	-	-
EV-71	-	1	-	-	-	-	-	-
CV-B1	-	-	-	-	-	-	1	-
CV-B4	-	-	1	-	-	-	-	-
CV-B5	2	2	3	-	-	26	-	-
E-6	1	-	-	-	-	2	-	-
E-30	1	-	-	-	-	2	-	-
FluAH1	-	-	-	-	-	-	-	4
FluAH3	-	-	-	-	-	-	-	10
FluB	-	-	-	-	-	-	-	1
MuV	-	-	-	-	-	1	-	-
HMPV	-	-	-	-	-	-	-	3
Rota A	1	-	-	-	-	-	-	-
Rota A-G1	5	-	-	-	-	-	-	-
Rota A-G2	1	-	-	-	-	-	-	-
Rota A-G3	2	-	-	-	-	-	-	-
Rota A-G9	5	-	-	-	-	-	-	-
NV G	1	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	1	-	1	1	-	-	-	-
Ad-2	4	-	1	3	-	-	-	-
Ad-3	3	-	1	2	-	-	-	-
Ad-5	2	-	-	-	-	-	-	-
Ad-31	1	-	-	-	-	-	-	-
Ad-37	-	-	-	-	1	-	-	-
Ad-41	7	-	-	-	-	-	-	-
HSV-1	-	-	-	-	-	-	1	-
検査中	20	4	3	2	-	5	-	-
陰性	101	13	22	9	2	29	2	26

略:ウイルス名(他の略名)

Ad : アデノウイルス	FluAH1 : Aソ連型インフルエンザウイルス	HSV-1 : 単純ヘルペスウイルス1型
CV : コクサッキーウイルス(Cox.)	FluAH3 : A香港型インフルエンザウイルス	NV G : ノロウイルスG型
EV-71 : エンテロウイルス71型	FluB : B型インフルエンザウイルス	MuV : ムンプスウイルス
E : エコーウイルス	HMPV : ヒトメタニューモウイルス	PV : ポリオウイルス
		Rota A : A群ロタウイルス

* インフルエンザは2006/2007年シーズンの検出結果です。
 平成18年度疾患別ウイルス検出情報（確定数）は以下のリンクをご覧ください。
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/microbiol5.html>

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

ムンプス小流行
【一宮市 あさのこどもクリニック】
病原性大腸菌O74 5か月女1名
【一宮市 城後小児科】
流行性角結膜炎の2名は同一家族、家族内感染によるものと思われる。
【一宮市 ふなはし眼科】

溶連菌感染症が急に増えてきました。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
まだ急性胃腸炎少ない。
RS感染症増加傾向。
【岩倉市 なかよしこどもクリニック】
42歳女 病原大腸菌 O74 検出
15歳男、38歳女 マイコプラズマ感染症
【春日町 丹羽医院】

尾張東部地区

感染症胃腸炎が増えはじめました。
カンピロバクター腸炎 7歳男、12歳男、15歳男。
溶連菌感染症も多くみられます。
【瀬戸市 津田こどもクリニック】
手足口病、ヘルパンギーナがまだみられます。
その他、溶連菌感染症、伝染性紅斑など。
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
6歳女 O74（ベロ毒素陰性）
5歳男 O74（ベロ毒素陰性）
【尾張旭市 旭労災病院】
感染症は少なく落ち着いています。
【春日井市 春日井市民病院】
溶連菌感染少々のみ。
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
溶連菌とプール熱の小流行あり。
無菌性髄膜炎で2名入院中。
【小牧市 小牧市民病院】
溶連菌感染が増加傾向です。
【小牧市 志水こどもクリニック】

1歳女、4歳男 ヘルペス性歯肉口内炎
【美浜町 厚生連知多厚生病院】
16歳男 病原性大腸菌O18VT（-）
【半田市 医療法人林医院】
0歳児女 便アデノ
【東海市 東海市民病院】
10歳男 病原大腸菌O74（+）ペロトキシ
シン（-）
【大府市 まえはらこどもクリニック】
10歳女 病原大腸菌O74
6歳女 カンピロバクター
2か月女 RS（+）で入院 兄からうつったと思われます。
3か月未満の感冒症状の子が増えました。
【東海市 もしもしこどもクリニック】

<10月分月報コメント>

検査2名されましたが結果は（-）。
尖圭コンジローマ1名治療継続中です。
【東郷町 医療法人 バク諸輪診療所】

西三河地区

4歳男 StrepA（+）
4歳女 StrepA（+）
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
病原大腸菌O169（+） 11歳男
病原大腸菌O1（+） 4歳女
アデノ（+） 2歳男 扁桃炎
インフルエンザ2例はA型
【岡崎市 花田こどもクリニック】
病原性大腸菌O6、O1VT（-） 6か月男
手足口病、溶連菌感染症目立ちます。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
2歳女 病原性大腸菌O74（+）VT（-）
5歳男 カンピロバクター
11か月女、1歳男 病原性大腸菌O18
（+）VT（-）
インフルA 2名
3歳男 アデノ
【岡崎市 にいのみ小児科】
インフルA 6歳男
【岡崎市 医療法人志貴こどもクリニック】

今シーズン初の患者さんがでました。
インフルエンザA型 3名（3名とも予防接種未接種）

【岡崎市 粟屋医院】
マイコプラズマ感染症 3名
手足口病 4名
【知立市 宮谷クリニック】
ヘルペス口内炎 1歳
インフルエンザはA型のみ3例
【刈谷市 田和小児科医院】
インフルエンザAが散発しています。
ヘルパンギーナもいます。
【刈谷市 まついこどもクリニック】
マイコプラズマ肺炎5歳女、5歳男
病原性大腸菌O125 0歳女
【幸田町 とみた小児科】

<10月分月報コメント>

トリコモナス 35~39 女 1名
【碧南市 碧南市民病院】

東三河地区

11 か月男、5 歳男 カンピロバクター腸炎
 感染性胃腸炎流行中
 【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
 保育園児で水痘流行中
 【豊橋市 あずまだこどもクリニック】

インフルエンザA型2名あり。(1歳児御
 津町、4歳児豊川市)
 ウイルス性胃腸炎もふえつつあります。
 【豊川市 ささき小児科】

全数把握感染症発生状況(愛知県全体・保健所受理週別)11月14日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun070615.pdf>)

結核 (二類感染症)

報告保健所	45週報告数		累計(2007年14週～45週)	
	(喀痰塗抹検査陽性者数再掲)		(喀痰塗抹検査陽性者数再掲)	
名古屋市 (16保健所合計)	6	3	471	150
豊田市	4	2	60	17
豊橋市			45	19
岡崎市	2	1	32	17
一宮	4	3	74	31
瀬戸			69	21
半田	3		45	17
春日井			75	15
豊川			34	25
津島			43	16
西尾	1	1	23	16
江南	2	2	38	16
新城	1	1	6	2
知多	1	1	46	16
師勝			28	9
衣浦東部			58	20
合計	24	14	1147	407

腸管出血性大腸菌感染症 (三類感染症)

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	岡崎市	57	男	10/29	11/2	11/7	O157、VT2(+)

四類・五類感染症(全数把握) (推定感染経路、推定感染地域は確定も含む)

マラリア (四類感染症)

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	29	男	三日熱	ブルキナファソ、西アフリカ

レジオネラ症 (四類感染症)

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	43	男	肺炎型	国内
2	瀬戸	51	男	肺炎型	国内

アメーバ赤痢 (五類感染症)

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	36	女	腸管アメーバ症	性的接触	国内

梅毒 (五類感染症)

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	衣浦東部	39	男	早期顕症	性的接触	国内

平成19年10月分月報

(平成19年11月12日現在)

10月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況

(診断日に基づく集計です)

平成18、19年に発生があった 疾病名および病型 ()内は全数把握対象疾病数		平成19年10月			平成19年	平成18年	
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県 全体	累計 <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>	
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0	
二類 (4)	結核	84	77	161	1118	-	
三類 (5)	コレラ	0	0	0	0	4	
	内訳	患者	0	0	0	0	2
		疑似症患者	-	-	-	-	2
	細菌性赤痢		0	0	0	25	31
	腸管出血性大腸菌感染症		22	7	29 *	155	211
	内訳	患者	14	4	18	121	140
		無症状病原体保有者	8	3	11	34	71
	腸チフス		1	0	1	3	6
	内訳	患者	1	0	1	3	6
		無症状病原体保有者	0	0	0	0	0
パラチフス		0	0	0	0	3	
四類 (41)	E型肝炎	1	0	1	8	6	
	A型肝炎	0	0	0	6	19	
	オウム病	0	0	0	1	0	
	つつが虫病	0	0	0	1	5	
	デング熱	1	0	1	5	5	
	マラリア	0	1	1	1	2	
	ライム病	0	0	0	0	1	
	レジオネラ症	4	3	7	33	45	
	五類 (14)	アメーバ赤痢	2	3	5	42	50
内訳	B型	0	0	0	5	6	
	C型	0	0	0	1	3	
急性脳炎		1	0	1	4	10	
クロイツフェルト・ヤコブ病		0	0	0	5	11	
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		0	0	0	5	9	
後天性免疫不全症候群		2	3	5	108	112	
内訳	無症候期	1	2	3	72	74	
	AIDS	1	1	2	30	31	
	その他	0	0	0	6	7	
ジアルジア症		0	0	0	1	2	
髄膜炎菌性髄膜炎		0	0	0	1	1	
梅毒		3	2	5	57	50	
内訳	無症候	1	1	2	14	14	
	早期顕症	2	1	3	39	35	
	晩期顕症	0	0	0	1	0	
	先天梅毒	0	0	0	3	1	
破傷風		0	0	0	0	5	
バンコマイシン耐性腸球菌感染症		0	0	0	2	0	
総計		121	96	217	1587	597	

* ; 0157 25件、0146 2件、0103及び074(重複感染) 1件、0血清型不明 1件

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	平成19年10月			平成19年 累計	平成18年 総計
		愛知県 <small><名古屋市除く></small>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア	91	91	182	1410	1597
	性器ヘルペスウイルス感染症	33	23	56	459	428
	尖圭コンジローマ	12	15	27	381	440
	淋菌感染症	46	37	83	681	983
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	88	12	100	839	937
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	4	5	9	68	43
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	4	3

感染症の類型及び定義

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (4疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (41疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症 (41疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
指定感染症 (1疾病)	既知の感染症(一～三類感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与える恐れがあるもの。一年間に限定した指定。インフルエンザ(H5N1)が平成18年6月2日に指定され、さらにその期間が1年間延長(平成20年6月11日まで)された。

